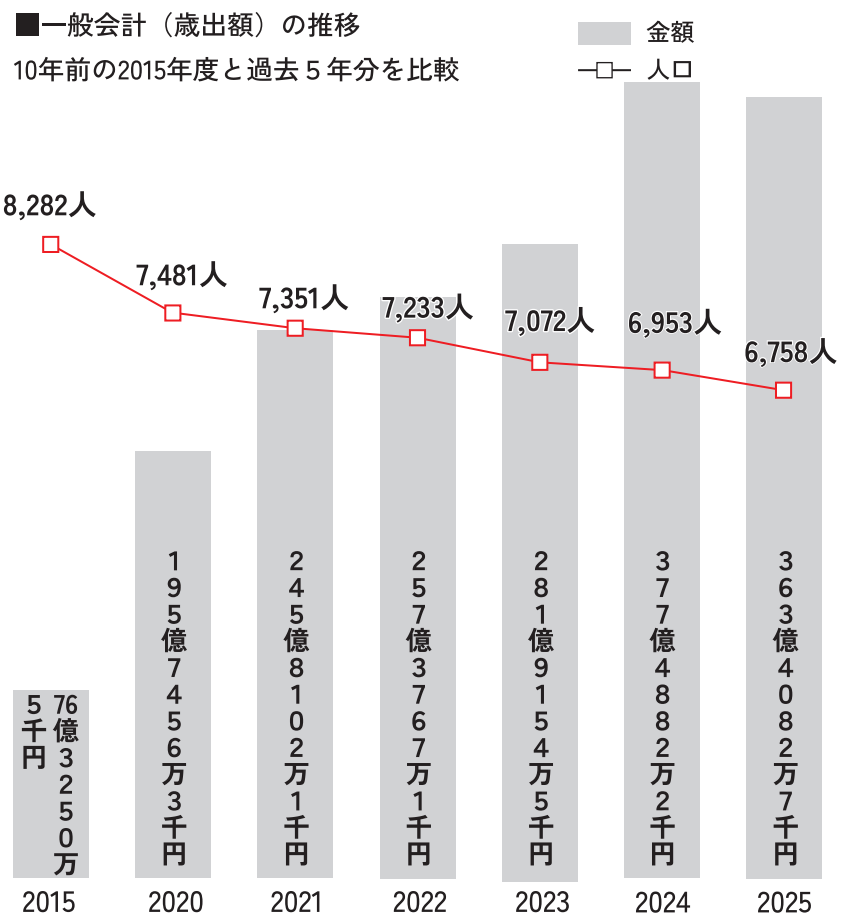


■一般会計（歳出額）の推移
10年前の2015年度と過去5年分を比較



財政健全化の推進
国は自治体の財政破たんを未然に防ぐため「健全化判断比率」という次の①～④までの4つの指標を用いて、財政状況を明らかにしています。本町はいずれの指標も基準を下回っています。

- ①実質赤字比率【赤字額なし】
- ②連結実質赤字比率【赤字額なし】
- ③実質公債費比率【11・4％】

※早期健全化基準25・0％
※財政再生基準35・0％
④将来負担比率【算定なし】

■資金不足比率
各公営企業の資金不足が事業規模と比較してどれくらいの割り合いかを示すものですが、本町はすべての公営企業において資金不足はありませんでした。

令和7年度の主な事業

● 空家等除却費支援事業

住環境の保全および町民の安全・安心な暮らしを守るため、空家等の解体費用の一部を支援し、老朽化した空家の除却促進を図りました。

● 子育て世帯専用賃貸住宅整備事業

移住・定住の促進を図るため、通勤・通学など生活の利便性が高い橋北地区に、子育て世帯のニーズに対応した戸建て賃貸住宅を整備する工事を開始しました。

● 商工業持続化等支援事業

事業承継や空き店舗を活用した起業および事業継続のための環境整備に対して支援を行い、商工業の振興および発展を図りました。

● 再エネ重点対策加速化事業

未利用農地を活用したソーラーグレージングによる再生可能エネルギーを、地域電力で公共施設へ供給し、災害時の電力確保とCO₂の削減を図りました。



● しらぬか健康ウォーキング事業

歩数をポイント化することで、町民が気軽にウォーキングに取り組める機会を提供し、運動習慣の定着と健康意識の向上を図りました。

特別会計

特別会計の決算は、歳入総額21億3,676万1千円、歳出総額20億7,951万3千円になりました。

■特別会計

区 分	歳 入	歳 出	差引額
国民健康保険	8億3,528万1千円	8億2,147万7千円	1,380万4千円
介護保険	11億3,162万9千円	10億8,830万1千円	4,332万8千円
後期高齢者医療	1億6,985万1千円	1億6,973万5千円	11万6千円
合 計	21億3,676万1千円	20億7,951万3千円	5,724万8千円

水道事業会計

「収益的収入および支出」では、1458万1千円の利益を計上し、減債積立金および利益積立金に積み立てました。

「資本的収入および支出」の不足額1億6738万1千円は、消費税資本的収支調整額、減債積立金等で補てんしました。

■水道事業会計

区 分	収 入	支 出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	2億1,275万6千円	1億9,817万5千円	1,458万1千円
資本的収入および支出	3,005万2千円	1億9,743万3千円	△1億6,738万1千円

簡易水道及び飲用水道供給事業会計

「収益的収入および支出」では、2982万6千円の利益を計上し、全額を建設改良積立金に積み立てました。

「資本的収入および支出」の不足額1392万円は、消費税資本的収支調整額、引継金等で補てんしました。

■簡易水道及び飲用水道供給事業会計

区 分	収 入	支 出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	3億1,186万9千円	2億8,204万3千円	2,982万6千円
資本的収入および支出	1億6,922万5千円	1億8,314万5千円	△1,392万円

公共下水道事業会計

「収益的収入および支出」では、1246万3千円の利益を計上し、全額を減債積立金に積み立てました。

「資本的収入および支出」の不足額5014万4千円は、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

■公共下水道事業会計

区 分	収 入	支 出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	4億159万円	3億8,912万7千円	1,246万3千円
資本的収入および支出	3億8,510万9千円	4億3,525万3千円	△5,014万4千円